

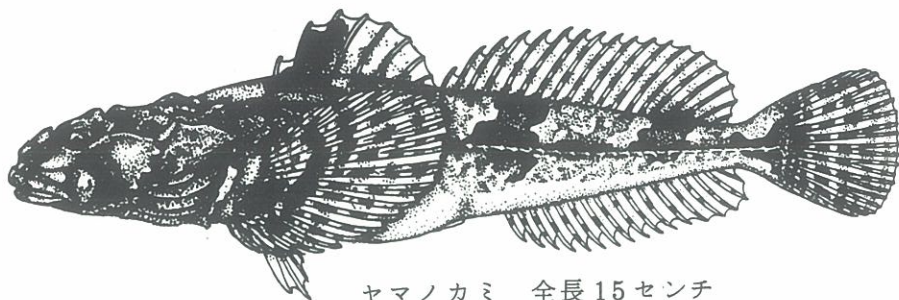
## 筑後川のヤマノカミは生残れるか

塚原 博\*

このところ、筑後川について、水資源開発に関連しての筑後大堰問題が、新聞紙上を賑わしている。わたしは、水産と環境の立場から、この川水の流入する有明海のノリ漁場への取水影響や、大堰建設に伴う淡水魚の漁業影響について、調査研究を続けてきている。また、川水の水質環境についても、いろいろの相談を受け、魚の生息状況を環境指標として研究を行っている。上流にはエノハ(ヤマメ)やイダ(ウグイ)の住む川、中流にはアユ、カマツカ、コイが、下流にはコイ、フナ、ボラやシジミなどの多い川にしたいのである。

そもそも、筑後川は流域の人々の生活を守り、季節ごとに風物詩としての潤いを与え、文化をはぐくみ、いろいろな伝説を残し、産業を育ててきた。夏には日田や原鶴の鵜飼があり、下流では名物のエツ漁という珍しい観光漁業があり、内水面漁業も盛んな河川である。さらには、この川の運ぶ川水、土砂と栄養分は、有明海という潮汐の大きな干満差と相まって、わが国第一の広大な干潟とノリ漁場をつくりあげ、アサリやアカガイなどの貝類生産もわが国第1位で、この干潟特産のムツゴロウやハゼクチ(ハシクイともいう大型のハゼ)の特異な住み場となっている。

ところで、この筑後川には、わが国では他の地方には住んでいないエツ(カタクチイワシ科の魚で、6~7月の産卵期にのみ筑後川の下流に入って産卵する)の他に、一般によく知られていないマヤノカミという奇妙な名前をもった魚が住んでいる。この魚は福岡県の筑後川、矢部川、佐賀県の嘉瀬川、六角川、熊本県の菊池川などの有明海に注ぐ川のみに生息する変わった魚である。この地方の漁師は、ヤマノカミ、ヤマノカミドンボ、タチャとも呼んでおり、全長約



ヤマノカミ 全長15センチ

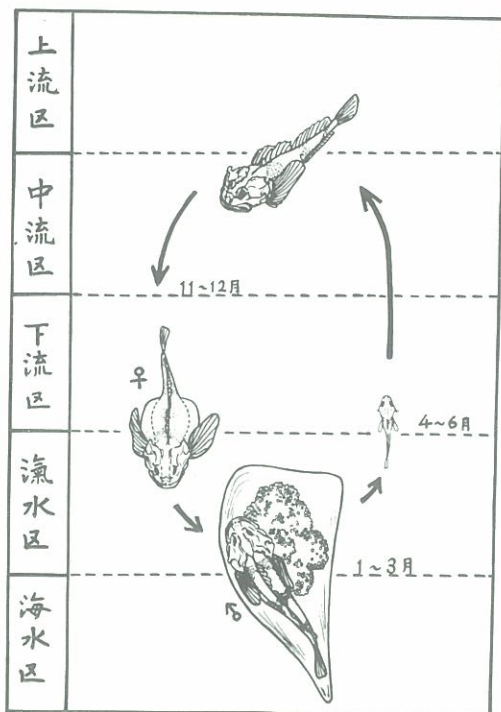
15センチになる。見たところドンコ(ハゼ)に似た姿をしているが、実はハゼ科ではなく、カジカ科の魚である。カジカといえば、魚ではなく、川の上流に住んで美しい声で鳴くカエルの河鹿を連想する人もあろうが、カジカ科の魚には90種近くの種類があり、主に北方性の魚で、海に住む種類が多い。川には蛙と同じ名前をもつカジカ、昆虫と同じ名前をもつカマキリと変わった名前の魚がおり、この2種も筑後川に住んでいる。

\*九州大学農学部教授、当協会常任理事

さて、このヤマノカミは、古くはかなりの生息がみられたが、鰓ふたのほおにあるトゲが災いして漁網にかかりやすく、近年とみに減ってきている。この地方では、一時に大量漁獲されないために、雑魚としてとり扱われ、賞味していない。しかし中国、ことに上海地方では、この魚は松江鱸魚、四腮鱸、花鼓魚ともいって、古来から冬季の鍋料理の四腮鱸煨焗として有名な料理の材料になっている。

このヤマノカミは、主として筑後川の上・中流の水のきれいな所に住んでおり、ウロコのない皮膚の地色は黄色みを帯びたかった色で、暗かった色の雲形の斑紋をもち、口が大きい。昼間は石の下や岩の割れ目などのかげにひそみ、夜になるとエビやカニや小魚を求めて活動し、とくにエビを好んで食べている。秋になると、10センチ以上のオスもメスも、ほおやヒレの基部が鮮かな朱に色づいて、美しい婚姻色をつけ、冬になると筑後川を下って、産卵のため有明海に入っていく。産卵は有明海の干潟上で、タイラギ(タテガイともいう貝柱の材料になる貝)などの大型の貝殻の中で行ない、卵はお団子状にくっつき合っている。面白いことに、この卵はふ化するまで、他の魚に襲われないようにオスが愛情をもって守り、メスは産卵すると無情にも蒸発してしまう。

春になって、生まれた子どもたちは、海から川へと昇りはじめ、海水から汽水へ、汽水から淡水へと滲透圧の障害を乗り越えて、親の住んでいた中・上流へと進んでゆく。



ヤマノカミの回遊(筑後川)

このように、川と海を行き来する魚には、この他にもアユ、ウナギ、ボラ、スズキ、ヨシノボリ(ハゼ科の魚)があり、稚アユやウナギのシラスのそ上には、筑後大堰の建設や水質変化が影響する。このためにも、堰の魚道や水質の保全是重要であり、その対策が必要である。

いずれにしても、上流域は山紫水明の姿を残し、とうとうと流れる豊かな川として筑後川を守り、その水質も良好に保つ方策が必要である。ついては、ヤマノカミのように、有明海の干潟を産卵場とし、子どもは下流から上流へと成育の旅をし、親魚は再び川を下って海への産卵の旅をする魚にとっては、川から海までの環境が好適な状態に保たれていなければならない。

ヤマノカミが生残れない川になった時は、筑後川は川として死滅した時である。山の神は、春になると下って田の神になるという。ヤマノカミは川の神、海の神として水の精になって生き続けられるよう、筑後川と有明海を守ってもらいたい。